

1 月度復習テスト対策問題

4 年

算 数

(時間・・・50 分)

解 答

1 次の□にあてはまる数を答えなさい。

次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1) $18 \times 6 - (43 + 29) \div 8 = \square$

$$\begin{array}{r} 43 + 29 \\ \hline 72 \\ \hline 9 \\ 108 - 9 = \underline{99} \end{array}$$

(2) $4.375 \div 0.25 - 1\frac{5}{6} \times \frac{3}{11} = \square$

$$\begin{array}{r} 4\frac{3}{8} \div \frac{1}{4} - \frac{11}{6} \times \frac{3}{11} \\ \hline 17\frac{1}{2} - \frac{1}{2} = \underline{17} \end{array}$$

(3) $\{\square + (2.5 - \frac{2}{3})\} \div \frac{11}{12} = 6$

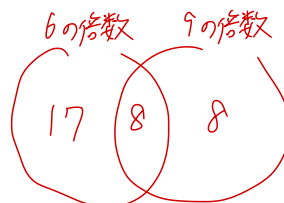
$$\begin{array}{l} \frac{5}{2} - \frac{2}{3} = \frac{15-4}{6} \\ = \frac{11}{6} \\ 6 \times \frac{11}{12} = \frac{11}{2} \end{array} \quad \begin{array}{l} \square + \frac{11}{6} = \frac{11}{2} \\ \square = \frac{33-11}{6} \\ = \underline{\frac{11}{3}} \end{array}$$

(4) $3.05 \text{ L} - 16 \text{ dL} + 50 \text{ mL} = \square \text{ dL}$

$$30.5 \text{ dL} - 16 \text{ dL} + 0.5 \text{ dL} = \underline{15} \text{ dL}$$

(5) 1 から 150 までの整数のうち、6 の倍数ですが 9 の倍数ではない数は全部で □ 個あります。

$$\begin{array}{l} 150 \div 6 = 25 \text{ 個} \\ 150 \div 9 = 16 \text{ 個} \cdots 6 \\ 150 \div 18 = 8 \text{ 個} \cdots 6 \end{array}$$

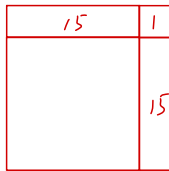


$$\underline{17}$$

(6) 百の位を四捨五入して 3000 になる整数のうち、最も小さい整数は □ です。

$$\underline{2500}$$

(7) ご石を正方形の形にぎっしりとならべたところ、14個あまりました。そこで、たてと横を1列ずつ増やして正方形を作ろうとしたところ、17個不足しました。ご石は全部で □ 個あります。



$$(14 + 17 - 1) \div 2 = 15$$

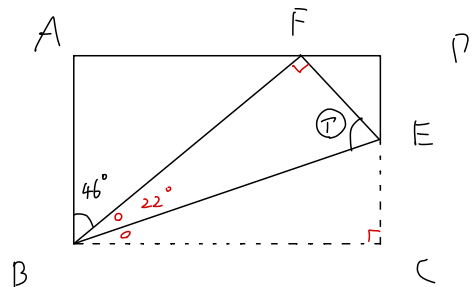
$$15 \times 15 + 14 = \underline{239}$$

$$(16 \times 16 - 17 = 239)$$

(8) 右の図のように、長方形の紙を、頂点 C が辺 AD 上の点 F と重なるように折り返しました。このとき、角アの大きさは □ 度です。

$$(90 - 46) \div 2 = 22$$

$$90 - 22 = \underline{68}$$

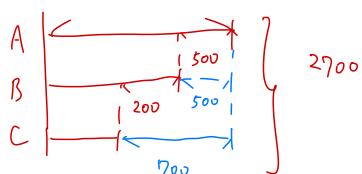


2 次の問いに答えなさい。

(1) りんご2個とみかん5個を買うと520円になり、りんご4個とみかん3個を買うと620円になります。このとき、りんご1個の値段は何円ですか。

$$\begin{aligned} 1) \times 2 + 2) \times 5 &= 520 \\ 1) \times 4 + 2) \times 3 &= 620 \\ 2) \times 7 &= 420 \\ 2) &= 60 \end{aligned} \quad \begin{aligned} 1) \times 2 + 300 &= 520 \\ 1) \times 2 &= 220 \\ 1) &= 110 \text{円} \end{aligned}$$

(2) Aさん、Bさん、Cさんの3人は合わせて2700円持っています。AさんはBさんより500円多く持っていて、CさんはBさんより200円少なく持っています。このとき、Aさんは何円持っていますか。



$$\begin{aligned} 2700 + 500 + 200 &= 3400 \\ 3400 \div 3 &= 1133 \text{円} \end{aligned}$$

(3) 講堂の長いすに生徒が座ります。1脚に4人ずつ座ると、6人が座れませんでした。そこで、1脚に6人ずつ座り直したところ、使わない長いすがちょうど3脚できました。このとき、生徒は全部で何人いますか。

$$\begin{aligned} 4 \cdots 4 \quad 6 \text{ 余} \quad 24 \div 2 &= 12 \text{ 脚} \\ 6 \cdots 6 \quad 18 \text{ 不} \quad 4 \times 12 + 6 &= 54 \text{ 人} \end{aligned}$$

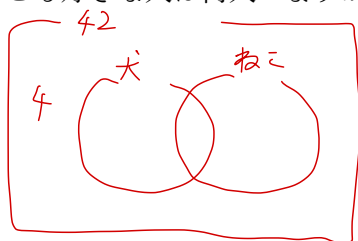
(4) あるクラスの男子18人の算数のテストの平均点は75点で、女子12人の平均点は80点でした。このとき、クラス全体の平均点は何点ですか。

$$(18 \times 75 + 12 \times 80) \div 30 = 77 \text{ 点}$$

(5) 次郎君は、お皿を運ぶ仕事をしました。お皿を1枚運ぶと40円もらえますが、途中で割ってしまうと、40円もらえないだけでなく、ペナルティとして100円を支払わなくてはなりません。次郎君は200枚のお皿を運び、6600円もらいました。次郎君は何枚のお皿を割ってしまいましたか。

$$\begin{array}{r}
 +40 \bigcirc \quad 200 \quad 199 \\
 -100 \times \quad 0 \quad 1 \quad \dots \\
 \hline
 \text{計} \quad 8000 \quad \xrightarrow{-140} \quad 6600
 \end{array}
 \qquad
 1400 \div 140 = \underline{10 \text{ 枚}}$$

(6) 42人のクラスで、犬が好きな人とねこが好きな人を調べました。犬が好きな人は28人、ねこが好きな人は25人で、どちらも好きな人は4人でした。このとき、犬とねこの両方とも好きな人は何人いますか。



$$\begin{array}{r}
 28 + 25 - 38 = \underline{15} \\
 53
 \end{array}$$

3 次の問いに答えなさい。

(1) 電球 A と電球 B があります。A は 3 秒間ついて 1 秒間消えることをくり返し、B は 5 秒間ついて 1 秒間消えることをくり返します。A と B が同時につき始めてから 1 分間の間に、A も B も両方ともついている時間は全部で何秒間ありますか。

● ● ● × ● ● ● × ● ● ● ×

● ● ● ● ● × ● ● ● ● ● ×

12秒 1セット

$$60 \div 12 = 5 \text{ セット}$$

$$8 \times 5 = 40 \text{ 秒間}$$

(2) 6 でわると 4 あまり、9 でわると 7 あまる整数のうち、200 に最も近い整数を求めなさい。

16, 34, 42, ...
→ +18 → +18

$$200 \div 18 = 11 \cdots 2$$

$$18 \times 11 = 198 \quad 198 - 2 = 196 \quad 196 + 18 = 214 \quad \underline{196}$$

(3) 180 に整数 A をかけると、ある整数の平方数になります。このような整数 A のうち、2 番目に小さい数を求めなさい。

$$180 = 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 5$$

1 番目 : 5

$$2 \text{ 番目} : 5 \times 2 \times 2 = \underline{20}$$

4 次の問いに答えなさい。

(1) 時速 45km の自動車で 2 時間 20 分走ると、何 km 進みますか。

$$45 \times 2\frac{1}{3} = \underline{105 \text{ km}}$$

(2) 秒速 25m で走る電車が、45km 離れた駅まで走ります。出発してから駅に到着するまでに何分かかりますか。

$$25 \times 60 = 1500 \text{ m/分}$$

$$45000 \text{ m} \div 1500 \text{ m/分} = \underline{30 \text{ 分}}$$

(3) 家から 2.4km はなれた図書館へ行きます。はじめは分速 60m で 25 分歩き、残りの道のりを分速 150m で走りました。家を出てから図書館に着くまでに、全部で何分かかりましたか。

$$60 \times 25 = 1500$$

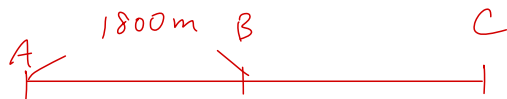
$$2400 - 1500 = 900$$

$$900 \div 150 = 6$$

$$25 + 6 = \underline{31 \text{ 分}}$$

(4) A 町から B 町を通って C 町まで行きます。A 町から B 町までの道のりは 1800m です。たろう君は、午前 9 時に A 町を出発し、分速 60m で B 町に向かいました。B 町に着くと、そこで 20 分間休けいし、その後、分速 80m で C 町に向かったところ、C 町には午前 10 時 35 分に着きました。

このとき、B 町から C 町までの道のりは何 m ですか。



$$1800 \div 60 = 30$$

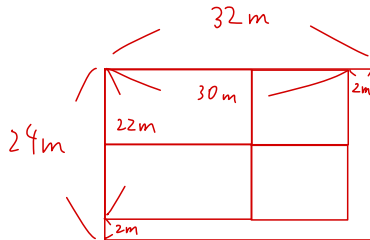
$$\begin{array}{r} 10 : 35 \\ 9 : 00 \\ \hline 1 : 35 \end{array} \Rightarrow 95 \text{ 分 かった}$$

$$95 - 30 - 20 = 45$$

$$80 \times 45 = \underline{3600 \text{ m}}$$

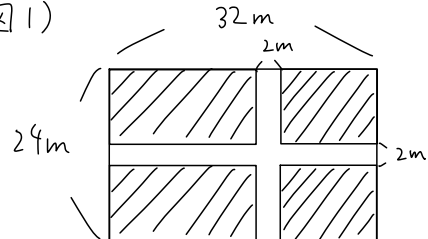
5 次の問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

(1) 右の (図 1) は、たて 24m、横 32m の長方形の土地に、はば 2m の道を縦と横に作ったものです。斜線部分の面積の合計は何 m^2 ですか。



$$30 \times 22 = 660 \text{ m}^2$$

(図 1)



(2) 右の (図 2) は、半径が 27cm のおうぎ形です。周りの長さが 72.84cm のとき、アの角の大きさは何度ですか。

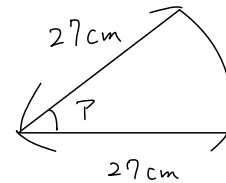
$$72.84 - 54 = 18.84$$

$$54 \times 3.14 \times \frac{\square}{360} = 18.84$$

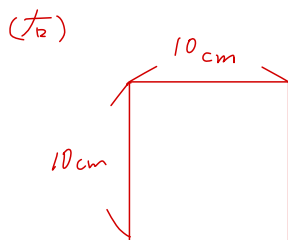
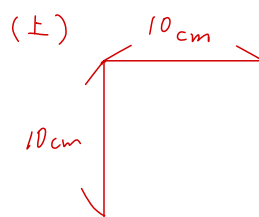
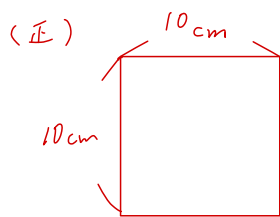
$$3 \times \frac{\square}{20} = 6$$

$$\square = 6 \times \frac{20}{3} = 40^\circ$$

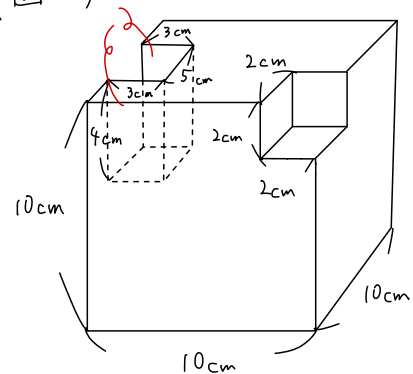
(図 2)



(3) 右の (図 3) は、1 辺が 10cm の立方体の角から 1 辺が 2cm の立方体を、側面から直方体を切り取りました。このとき、残った立体の表面積は何 cm^2 ですか。



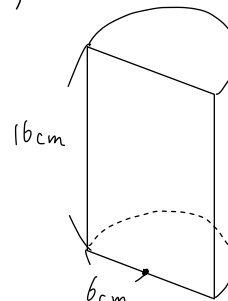
(図 3)



$$10 \times 10 \times 6 + 3 \times 4 \times 2 = 624 \text{ cm}^2$$

(4) 右の (図 4) は、底面が半円で、高さが 16cm の柱体です。この立体の体積は何 cm^3 ですか。

$$6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times 16 = 904.32 \quad (\text{図 3})$$

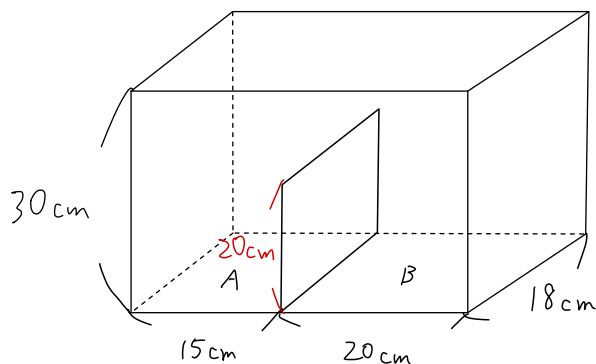


(5) 以下の (図 5) のように、高さ 30cm の直方体の形をした水そうがあります。中には高さ 20cm の仕切りがあり、底面が A と B の 2 つの部分に分けられています。

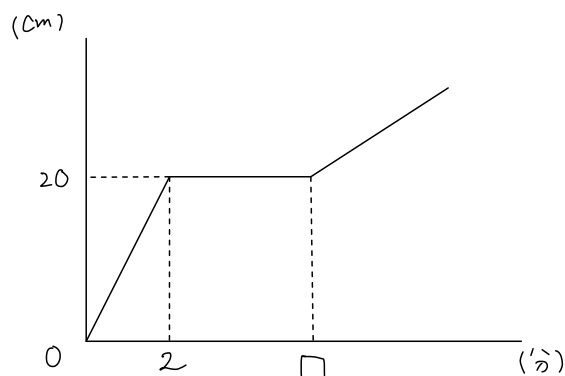
この水そうの A 側から、1 分あたり同じ量の水を入れたところ、水を入れ始めてからの時間と、A 側の水面の高さの関係を表したグラフは (図 6) のようになりました。

このとき、グラフの □ に当てはまる数を求めなさい。

(図 5)



(図 6)



$$\frac{15 \times 18 \times 20}{2} = 2700 \quad \dots \quad (1 \text{ 分間に入 } 3 \text{ 水})$$

$$\frac{20 \times 18 \times 20}{3} = \frac{8}{3}$$

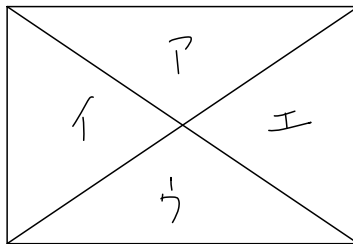
$$2 + \frac{8}{3} = \frac{14}{3}$$

(別解) 横 15 cm で 2 分たつので、20 cm たつ $\frac{8}{3}$ 分

$$2 + \frac{8}{3} = \frac{14}{3}$$

- 6 図のような、長方形を対角線で4つの三角形 ア、イ、ウ、エに分けた形があります。アとウ、イとエは向かい合っており、となり合っていません。

この4つの三角形を、赤、青、黄、緑の4色のペンキを使ってぬり分けます。ただし、となり合う三角形はちがう色になるようにぬるものとします。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 4色すべてを使うとき、4つの三角形のぬり分け方は全部で何通りありますか。

$$4 \times 3 \times 2 \times 1 = \underline{24 \text{ 通り}}$$

- (2) 使わなくてもいい色がある場合、4つの三角形のぬり分け方は全部で何通りありますか。

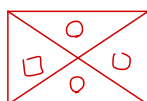
① 4色 $\underline{24 \text{ T}}$

② 3色



$$4 \times 3 \times 2 \times 2 = \underline{48 \text{ T}}$$

③ 2色



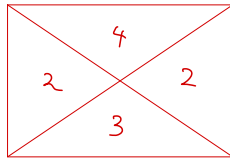
$$4 \times 3 = \underline{12 \text{ T}}$$

$$24 + 48 + 12 = \underline{84 \text{ 通り}}$$

(次ページに別解)

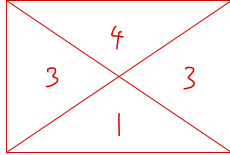
(別解)

① 上下が異なる色するとき、



$$4 \times 3 \times 2 \times 2 = \underline{48T}$$

② 上下が同じ色するとき、



$$4 \times 3 \times 3 \times 1 = \underline{36T}$$

$$48 + 36 = \underline{84通り}$$